

事業者団体調査(島根県福祉人材センター)

実施主体 質問1 貴団体における昨年度の介護職員を対象とした研修等の名称、対象者、内容、実施回数等について、記載してください。										
1 名称	2 対象者	3 内容	4 年間実施回数	5 実施力所数	6 時間数(期間)	7 年間受講者数	8 費用(1人当たり)	8 費用(総事業費)	9 その他	
島根県福祉人材センター	生涯研修(新任職員研修課程)	福祉職務経験2年未満の職員	新任職員に必要とされる知識や技能の習得を図る	2回	2カ所	26時間(5日)	152人	-	-	-
	生涯研修(中堅職員研修課程)	福祉職務経験2年以上の職員(主任・係長等の役職なし)	中堅職員に必要とされる知識や技能の習得を図る	1回	1カ所	28.8時間(5日)	143人	-	-	-
	生涯研修(指導的職員研修課程)	福祉職場の指導的職員(主任・係長等の役職あり)	指導的職員に必要とされる知識や技能の習得を図る	1回	1カ所	27.5時間(5日)	116人	-	-	-
	職場研修担当者研修会	福祉職場の研修担当者・指導者	職場研修の必要性・推進方法について学ぶ	1回	1カ所	23時間(4日)	43人	-	-	-
	福祉職場OJT推進研修	福祉職場のリーダー・主任クラス・研修担当者等	OJTの重要性・推進体制の理解と効果的な指導方法を学ぶ	1回	1カ所	11時間(2日)	72人	-	-	-
	職場・チーム力向上研修	福祉職場の施設長・管理者・リーダークラス	職場・チームの特性理解・チームマネジメント向上を図る	1回	1カ所	12時間(2日)	80人	-	-	-
	障害者ホームヘルパーフォローアップ研修	障害者(児)ホームヘルプサービスに従事するホームヘルパー	障害者ホームヘルパーの知識・技術の向上を図る	5回	5カ所	34時間(6日)	68人	-	-	-
	ガイドヘルパー養成研修	ガイドヘルプ業務従事(予定)者	ガイドヘルプ業務に必要な知識・技術の習得を図る	4回	4カ所	40時間(8日)	79人	-	-	-
	介護支援専門員実務研修受講試験対策セミナー	介護支援専門員受験資格者	利用者のいきがいきづくりや健康の保持及び増進し、レクリエーション活動に必要な知識と技術を習得します。	1回	2カ所	34時間(6日)	85人	-	-	-
	介護福祉士国家試験対策セミナー	介護福祉士国家試験予定者	介護福祉士国家試験対策	1回	1カ所	51時間(8日)	103人	-	-	-
	行動援護従業者養成研修	行動援護従業(予定)者	行動援護業務に必要な知識・技術の習得を図る	1回	1カ所	20時間(3日)	27人	-	-	-
	重度訪問介護従業者養成研修	重度訪問介護従業(予定)者	重度訪問介護業務に必要な知識・技術の習得を図る	1回	1カ所	20時間(3日)	12人	-	-	-

質問2 研修等の実施にあたり、何か課題はありますか。	質問3 できるだけ多くの介護職員が参加するためにどのような工夫をしていますか。	質問4 できるだけ多くの介護職員が参加するためにどのような支援が必要だと思いますか。
介護職員のキャリアパスに対応した研修体系の構築	ホームページやifax等を活用した情報提供	研修体系の構築と研修実施機関相互の役割分担の明確化、調整、情報共有

事業者団体調査(岡山県社会福祉協議会)

実施主体	質問1 貴団体における昨年度の介護職員を対象とした研修等の名称、対象者、内容、実施回数等について、記載してください。									
	1 名称	2 対象者	3 内容	4 年間実施回数	5 実施力所数	6 時間数(期間)	7 年間受講者数	8 費用(1人当たり)	8 費用(総事業費)	9 その他
岡山県社会福祉協議会岡山福祉人材センター	接遇セミナー	福祉職場に従事する新任職員	「サービスの時代に求められる人物像」、社会人としての心構え、安心感をあたえる対応の基本対応の実際	1回(2日程度)	1カ所	5時間(1日)	237人	-	-	-
	接遇リーダー研修会	福祉職場に従事する職場リーダー	「接遇リーダーに求められる役割とマナー」 接遇コミュニケーションと顧客満足度、接遇リーダーに求められるもの、指導者としての待遇を再確認、職場の接遇改善に向けて	1回(3日程度)	1カ所	5時間(1日)	201人	-	-	-
	岡山県福祉職員生涯研修会(新任コース)	新社会人1年目(新規採用者等)及び職務経験2年未満の者	「福祉の理念」「組織活動の基本と仕事の進め方」「チームワークの基本」「コミュニケーション」	1回(3日程度)	1カ所	10.5時間(2日)	176人	-	-	-
	岡山県福祉職員生涯研修会(中堅コース)	職務経験2年以上で役職(主任、リーダー等)についていない者	「求められる福祉実践の改革と中堅職員の役割」「職場における能力開発」「チームワークの促進とチームアプローチ」「職場の問題解決と課題形成」	1回(4日程度)	1カ所	11時間(2日)	241人	-	-	-
	岡山県福祉職員生涯研修会(指導コース)	主任・リーダー・係長等の役職にあり、指導的立場にある職員もしくは、指導的立場になることを予定している職員	「組織活動とそのマネジメント」「意識されている課題は何か」「指導者としての課題形成」「介護のあり方、進め方」「後輩(人材)育成のプランニング」「これからの自己開発に向けて」	1回(3日程度)	1カ所	10時間(2日)	172人	-	-	-
	岡山県福祉職員生涯研修会(管理コース)	県内の福祉関係事務所に勤務している施設長・副施設長・事務局長等の管理経営者	「管理者としての組織管理の推進」「管理職員の問題解決力・課題形成力の養成」「管理者の役割行動とリーダーシップ」「管理職員のリーダーシップにいかすスーパービジョンとコーチング技術」	1回(1日程度)	1カ所	9時間(2日)	63人	-	-	-
	岡山社会福祉セミナー	県内の社会福祉施設に勤務している、通算勤務年数3年未満の新任教員	「高齢社会の現状と課題」「認知症の基本的理解と関わり」	1回(1日程度)	1カ所	4時間(1日)	199人	-	-	-
	職場研修担当者研修会	県内福祉施設の研修担当者	「これからの福祉人材の確保・育成と職場研修」「職場研修の考え方と推進方法」「職場研修の推進実態の診断及び研修ニーズの分析」「年度研修計画の策定」「OJT活性化施策の推進」「意図的・計画的指導の推進」「私たちの credo(使命)、ベシック(行動規範)」「OFF-JTによる職場研修の推進」「職場内研修者の役割と課題」	1回(1日程度)	1カ所	19.5時間(3日)	52人	-	-	-
	救急法講習会	県内の社会福祉施設に勤務する職員	利用者のいきがいくつりや健康の保持及び増進し、レクリエーション活動に必要な知識と技術を習得します。	1回(3日程度)	1カ所	4時間(1日)	148人	-	-	-
	介護職員実技講習(基礎コース)	県内の社会福祉施設において、直接介護サービス業務に従事している者。介護の業務経験が1年未満程度であること。	「介護職員の専門性と役割」「コミュニケーションの意義と役割」「ボディメカニクスの理解」移乗・移動の介助(食事の姿勢保持)「衣類の脱着の介護」「排泄の介護(身体の清潔・整容)」「事例を通じての介護の基礎の確認」	1日(4日程度)	1カ所	10時間(2日)	134人	-	-	-
	介護職員技術講習(ステップアップコース)	県内の社会福祉施設において、直接介護サービス業務に従事している者。介護の業務経験が2年以上であること。	「嚥下・誤嚥の仕組みと対応方法の実例」「自立に向けた動作介助」「口腔機能の説明と口腔ケアの役割」「事例検討～自らの介護法を理論化する」	1回(3日程度)	1カ所	12時間(2日)	94人	-	-	-
	介護職員技術講習(介護技術指導法コース)	各施設で介護技術の研修を担当するもの、もしくは後輩の指導にあたるもの等	「指導者としての心得・指導方法とポイント」「事例にみる技術のポイント」「指導技術の実践」「人を育てる体験発表・人を育てるといふこと」	1回(3日程度)	1カ所	10時間(2日)	113人	-	-	-
	リスクマネジメント講座	社会福祉施設・事業所の中堅・指導的職員	「社会福祉施設におけるリスクマネジメントの基本的理解」「現場で使えるリスクマネジメント手法について」	1回(2日程度)	1カ所	4.5時間(1日)	188人	-	-	-
コーチング研修会	施設・事業所の中堅・指導的職員(後輩を指導している人)	「コーチング概要を知る」「人間観」「コーチングの基本スキル」「コーチングのモデルケース」「コーチングを現場で活かすために」	1回(1日程度)	1カ所	12時間(2日)	116人	-	-	-	
メンタルヘルス講習会	中堅・指導・管理職員	「ストレスフルな日常生活の対処法～健康心理学的視点から～」	1回(1日程度)	1カ所	4時間(1日)	81人	-	-	-	

事業者団体調査(岡山県社会福祉協議会)

実施主体	質問1 貴団体における昨年度の介護職員を対象とした研修等の名称、対象者、内容、実施回数等について、記載してください。									
	1 名称	2 対象者	3 内容	4 年間実施回数	5 実施力所数	6 時間数(期間)	7 年間受講者数	8 費用(1人当たり)	8 費用(総事業費)	9 その他
岡山県社会福祉協議会岡山福祉人材センター	認知症介護の実践研修(実践者研修)	介護保険施設・事業所に従事する介護職員等(実務経験2年程度以上)のうち次のもの 認知症対応型通所介護事業所の管理者(就任予定者含) 小規模多機能型居宅生活介護事業所の管理者又は計画作成担当者(就任予定者含) 認知症対応型共同生活介護事業所の管理者又は計画作成担当者(就任予定者含) 上記以外の施設で、介護業務に従事している者	研修の目的と修了者の役割「高齢者施策の概要」 「認知症高齢者及び家族の理解と人権」 「認知症の医学的理解心理的理解」「認知症介護の理念と基礎」 「生活の捉え方、生活の質の保証とリスクマネジメント」 「アセスメント・ケアプラン・モニタリング」「高齢者虐待防止と成年後見制度」 「高齢者消費者被害の防止」「認知症介護基本技術(コミュニケーション)」	1回(6日程度)	1カ所	27時間(4日)	440人	-	-	-
	介護福祉士国家試験準備講習会	県内で介護福祉士国家試験の受験資格のある者	「社会福祉概論」「老人福祉論」「レクリエーション活動援助法」「社会福祉援助技術」「介護技術Ⅰ」「介護技術Ⅱ」「介護概論」「精神保健」「老人・障害者の心理」「障害者福祉論」「リハビリテーション論」「形態別介護技術」「医学一般」「家政学概論」	1回(1日程度)	1カ所	42時間(7日)	581人	-	-	-
	介護福祉士国家試験(実技試験)準備講習会	県内で介護福祉士国家試験の受験資格のある者	「基本編」・試験に臨む心構え、介護技術の基本 基本動作のポイント確認 「問題編」・問題に挑戦 模擬問題 過去問題をもとに演習	1回(1日程度)	1カ所	10時間(2日)	75人	-	-	-
	介護支援専門員実務研修受講試験準備講習会	介護支援専門員実務研修受講試験受験資格者	「介護保険制度と介護支援」「介護保険サービス」 「高齢者保健医療」「福祉の基礎知識」 「模擬試験・解説」「直前チェックポイント」	1回(1日程度)	1カ所	17時間(3日)	84人	-	-	-
	介護支援専門員実務・更新(未経験者向け)・再研修	介護支援専門員実務研修受講試験の合格者等	「資格管理手続きオリエンテーション」、「介護保険制度の理念」「ケアマネジメントの基本」、「要介護認定の基礎」、「受付・相談・契約」、「相談面接技術」、「アセスメント・ニーズ把握」、「ケアプランの作成方法」、「実習オリエンテーション」、「実習(アセスメント～ケアプラン作成)」、「ケアプランの自己点検演習」、「サービス担当者会議」、「モニタリング」、「意見交換・助言・講評」、「地域包括支援センターの概要」、「主治医連携」、「介護予防支援」、「介護予防マネジメント」	1回(1日程度)	1カ所	44時間(7日)	905人	-	-	-
	ケアマネジメント技術ステップアップ研修	平成21年度介護支援専門員実・更新(未経験者向け)・再研修修了者、県内の介護支援専門員(初任者・ケアマネジメントの基礎を学びたい方)	「知っておきたい!現場で必要なケアマネジメントの知識」 「アセスメントツールの理解と活用」	1回(1日程度)	1カ所	5.5時間(1日)	159人	-	-	-
	小規模多機能型サービス等計画作成担当者研修	計画作成担当者であって、実践者研修を修了している者	「ケアマネジメント論」、「小規模多機能型サービス事業の理念」	1回(1日程度)	1カ所	7時間(1日)	46人	-	-	-
	認知症対応型サービス事業管理者研修	管理者であって、実践者研修を終了している者	「高齢者虐待防止法」「地域密着型サービス事業の制度理解」 「自己評価、外部評価」「介護従事者の労務管理」 「地域密着型サービス事業～管理者の役割～」	1回(3日程度)	1カ所	7時間(1日)	217人	-	-	-
	認知症対応型サービス事業開設者研修	施設等代表者	「地域密着型サービス事業の制度理解」、「認知症高齢者の理解」、「認知症の医学的理解」、「認知症高齢者ケアのあり方」	1回(1日程度)	1カ所	6時間(1日)	39人	-	-	-

質問2 研修等の実施にあたり、何か課題はありますか。	質問3 できるだけ多くの介護職員が参加するためにどのような工夫をしていますか。	質問4 できるだけ多くの介護職員が参加するためにどのような支援が必要だと思いますか。
<ul style="list-style-type: none"> 全ての受講希望者を受け入れることができない。 他機関との情報共有不足(他機関が実施している研修を十分に情報提供できていない。) 地区別での開催ができない。(県南での開催が多いのが現状。) 一部受講態度が悪い受講者がいる。 	<ul style="list-style-type: none"> 本会会員施設等への開催要綱の郵送 本会HPにおける開催要綱の掲載 メールマガジンサービスにおける開催要綱の案内。 同内容における複数回の開催。 	<ul style="list-style-type: none"> 地区別研修開催 同内容における複数回の開催 他機関との情報共有の徹底(効果的な情報共有についての検討)

事業者団体調査(広島県社会福祉協議会)

実施主体 質問1 貴団体における昨年度の介護職員を対象とした研修等の名称、対象者、内容、実施回数等について、記載してください。										
1 名称	2 対象者	3 内容	4 年間実施回数	5 実施力所数	6 時間数(期間)	7 年間受講者数	8 費用(1人当たり)	8 費用(総事業費)	9 その他	
広島県社会福祉協議会	社会福祉従事予定者(内定者)研修	新規採用内定者	組織で働くことの重要性とともに、社会人としての自覚を促し、責任感を持って業務に従事できるよう、必要とされる人材や基本マナーについて学び、就業への意欲を高めます。	2回	2カ所	3日	120人	-	-	-
	福祉職員生涯研修(新任職員)(新卒)	新任	新任職員(新卒者)に期待される基本的役割を理解し、必要となる知識や技能を習得します。	2回	2カ所	3日	130人	-	-	-
	福祉職員生涯研修(新任職員)(社会人)	新任	新任職員(社会人)に期待される基本的役割を理解し、必要となる知識や技能を習得します。	2回	2カ所	3日	130人	-	-	-
	社会人としての必要なビジネスマナー研修	新任	社会人として必要な基本的マナーを学びます。	1回	1カ所	1日	60人	-	-	-
	仕事で知っておきたい時間をうまく活用できる研修	新任	限られた時間の中で本当に重要なことを実行するための時間管理と発想とスキルを習得します。	1回	1カ所	1日	60人	-	-	-
	新任教員のためのコミュニケーション力向上研修	新任	社会福祉施設・事業所に従事する新任職員に必要な相互理解と接遇に関する知識と技術を学び、実践力を身につけます。	2回	2カ所	1日	100人	-	-	-
	福祉職員生涯研修(中堅職員)	中堅	中堅職員に期待される基本的役割を理解し、必要となる知識や技能を習得します。	3回	2カ所	3日	220人	-	-	-
	スーパービジョン基礎研修	中堅	スーパービジョンの意義と基本的な機能・手順について学びます。	1回	1カ所	1日	80人	-	-	-
	マニュアル作成スキルアップ研修(基本編)	中堅	利用者のいきがづくりや健康の保持及び増進し、レクリエーション活動に必要な知識と技術を習得します。	1回	1カ所	1日	50人	-	-	-
	マニュアル作成スキルアップ研修(フォローアップ編)	中堅	基本を踏まえ作成したマニュアルをいかに活用し、職場に定着させていけばよいのか、その具体的な手順・方法と仕組み作りについて学びます。	1回	1カ所	1日	50人	-	-	-
	実践コーチング研修	中堅	中堅係員が自分自身を含めた職場全体のモチベーションを高め、自発的な職務能力・スキルを向上し、実際にコーチングができる人材を養成します。	2回	1カ所	2日	160人	-	-	-
	コーチングアドバンスコース	中堅	「平成22年度実践コーチング研修」参加者を対象に実際にコーチング技術を活用できる人材を養成します。	1回	1カ所	1日	30人	-	-	-
	メンタルヘルストレーニング応用研修	中堅、指導的	社会福祉施設・事業所の中堅指導的職員が日常抱えるストレスとのつきあい方やストレスをかかえる職員との接し方など健康管理を含めて、考え方や具体的対応策などを自分の経験を通し学びます。	2回	2カ所	2日	60日	-	-	-
	コミュニケーション力向上(アサーティブ)研修	中堅、指導的	相手の要望を受け止めながら自分の感情や思いを上手に伝える方法を学びます。	1回	1カ所	1日	60人	-	-	-
	職場内研修担当職員基礎研修	指導的	職場内職員研修担当者を対象として「職場研修」の運営実務に関する知識及び技術を習得し、個々の「職場研修」の整備について実践的に学びます。	2回	2カ所	2日	120人	-	-	-
	スーパーバイザー養成基礎研修	指導的	スーパービジョンの基礎を学び職場内でスーパーバイザーに求められる役割と技術について、演習を交えて実践的に学ぶことにより、職員の相談・育成・支援に関わる人材の養成を行います。	1回	1カ所	5日	25人	-	-	-
	スーパーバイザーフォローアップ研修	指導的	スーパービジョン基礎講座受講者のレベルアップを目指します。	1回	1カ所	1日	20人	-	-	-